

令和元年度ホタテガイ採苗情報（第10報）

令和元年7月5日

発行：岩手県水産技術センター

協力機関：沿海振興局水産部・水産振興センター
関係漁業協同組合



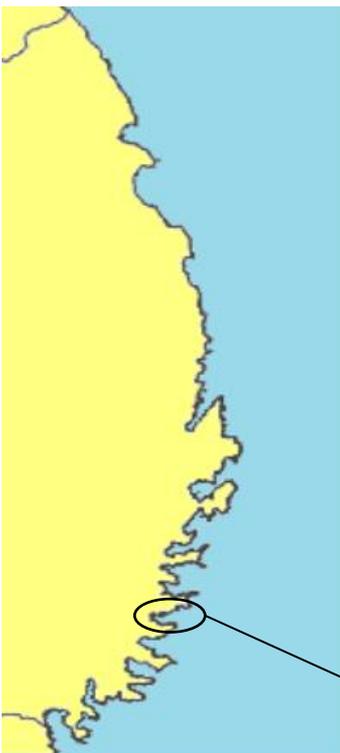
ホタテガイの付着が継続しています。

< 調査結果の概要 >

- 7月4日の唐丹湾の水深10m層水温は14.1℃で、透明度は11.0mでした。
- 唐丹湾では、ホタテガイラーバが減少しました。
- 唐丹湾の試験採苗器へは376個体（6/27～7/4）のホタテガイ稚貝が付着していました。
- 唐丹湾における付着稚貝数は減少しましたが、付着は継続しています。

< 青森県の状況（7月4日発行ホタテガイ採苗速報（第11号）） >

稚貝採取について、2分のネットに収容する場合は西湾で7月末、東湾で8月上旬からできる見込み。



唐丹 7/4 14.1℃
19 個/m³、4 個/m³
6/27～7/4 376 個/袋

調査点 調査日 水深10m層水温
ラーバ出現数(殻長200μm未満、200μm以上)
試験採苗器垂下期間 付着稚貝数

図1 各定点の調査結果
(国土地理院地図 国土地理院HPより)

次報は、7月12日頃に
発行する予定です。

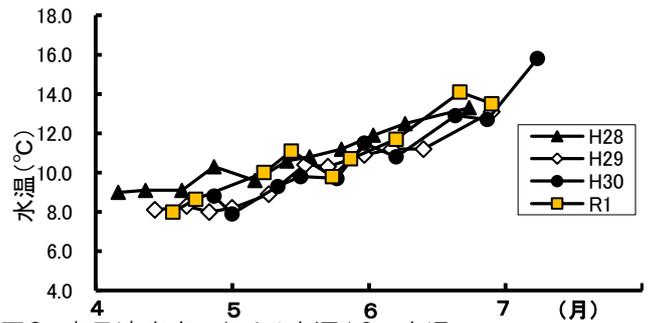


図2 唐丹湾定点における水深10m水温

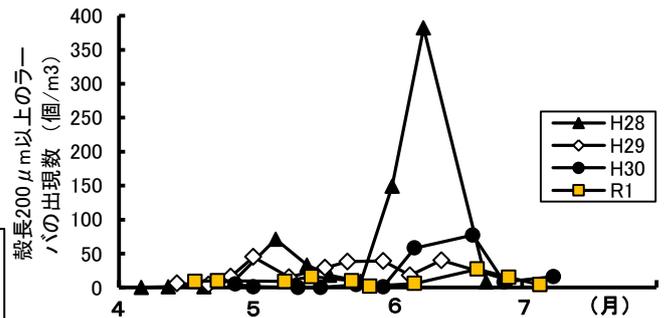


図3 唐丹湾におけるホタテガイラーバ出現数

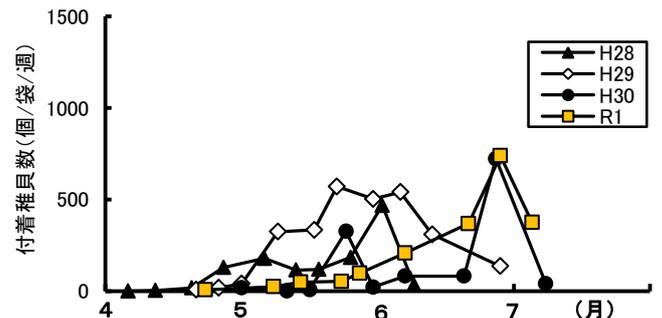


図4 唐丹湾における1週間当たりのホタテガイ付着稚貝数